

焼却工場の休止について（情報提供）

ごみ量の将来推計に基づき、令和9年度末に旭工場を休止します。これにより、市内の焼却工場は、4工場から3工場体制へ移行します。

なお、敷地内にある旭区内の家庭ごみ等の収集を担う旭事務所は引き続き運営します。また、新保土ヶ谷工場が稼働するまでの約3年間は、工場棟内での粗大ごみの破砕処理を引き続き行います。そのため、収集車の出入りは継続します。

【焼却工場一覧】

	工場名（最大能力）	竣工年	備考
稼働中	都筑工場(1,200t/日)	S59.3	長寿命化対策工事済（H26～29年度）
	鶴見工場(1,200t/日)	H7.3	長寿命化対策工事済（H30～R4年度）
	旭工場(540t/日)	H11.3	令和9年度末に休止
	金沢工場(1,200t/日)	H13.3	長寿命化対策工事中（R6～R10年度）
再整備中	保土ヶ谷工場(1,050t/日)	R13.3末 (予定)	現在、建替え整備中

【焼却工場配置図】

